

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合事象が対象になります。

平成23年9月16日に不適合管理委員会で審議された不適合事象は、下記のとおりです。

1. GIグレード 0件

2. GIIグレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全上の影響度合い
1	1号機	タービン建屋1階階段室における壁面の穴あけ作業時に、埋設された照明用の電線を損傷させた。当該電線を修理。けが人、感電等含む災害の発生は無し。	GIII以下

3. GIIIグレード 23件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	照明用分電盤の点検時、復水器室の照明回路の絶縁抵抗値の低下を確認した。当該回路の修理。	
2	1号機	定検時停止余裕検査における制御棒操作で、制御棒の1ノッチ引抜き操作をしたところ2ノッチ引抜けたことを確認した。当該制御棒を元の位置に戻し、駆動水圧を調整。なお、本件は当該検査時に発生しうる事象として予め想定されており、予め準備した手順により対応した。	
3	1号機	物品搬出の作業時、原子炉建屋の大物搬入口扉のボタンの物品が接触し、ボタンの保護カバーが損傷したことを確認した。点検・修理。	
4	1号機	取水口除塵装置の点検時、洗浄水ストレーナー(A)の内側保護材(裏地)の剥離を確認した。当該保護材を修理。	
5	1号機	タービン建屋給気風量計の点検時、計器の誤差が管理値を外れていることを確認した。当該風量計を修理。	
6	1号機	主排気筒モニタのサンプルポンプ(B)に動作不良を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
7	1号機	循環水ポンプ(B)の点検時、軸冷水流量スイッチ内部の保護材(裏地)に変形を確認した。当該保護材を修理。	
8	1号機	復水器連続洗浄装置の貝分離機入口弁の点検時、弁箱継ぎ手部に腐食を確認した。当該継ぎ手部を修理。	
9	3号機	中央制御室において、監視用テレビモニタ装置のモニタの1つに表示不良を確認した。当該モニタを点検・修理。	
10	5号機	所内蒸気戻り系の凝縮水移送ポンプ(B)の点検時、軸封部冷却水出口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
11	5号機	弁グランド部漏えい処理系において、封水補給水入口圧力調節弁出口逃がし弁のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
12	5号機	所内蒸気戻り系の凝縮水移送ポンプ(B)の点検時、軸封部冷却水入口弁のシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
13	6号機	局部出力領域モニタ(172個中の1個)の故障を示す表示を確認した。当該事象の原因を調査。	

NO.	号機等	不適合事象	備考
14	7号機	復水器連続洗浄装置ボール循環ポンプ電動機の点検時、外付けのファンの一部を破損させたことを確認した。当該ファンを修理。	
15	7号機	監視用テレビモニタ装置の点検時、タービン建屋の1箇所カメラの映像が映らないことを確認した。当該カメラを修理。	
16	7号機	低圧タービン(A)の点検時、上半内部の車室のシート面に傷を確認した。当該シート面を修理。	
17	7号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(B)出口弁が全閉にならないことを確認した。当該弁を点検・修理。	
18	7号機	制御棒駆動系の駆動水加熱器入口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
19	7号機	取水口除塵装置(E)の点検時、バスケットバーラック(ごみを捕捉するかご部の棚)と落下防止板に損傷を確認した。当該ラックと落下防止板を修理。	
20	7号機	主油タンクガス抽出機(B)の点検時、軸受取付け部の間隙値が管理値を外れていることを確認した。当該軸受取付け部を修理。	
21	7号機	燃料取替機の走行の際、マスト(燃料つかみ具を昇降させるための装置部)付近から異音を確認した。当該事象の原因を調査。マストならびに各部の点検を実施し、燃料取替機の機能および健全性を損なうものではないことを確認した。 平成23年9月28日再審議にてグレード変更 GⅡ→GⅢ	
22	その他	水処理建屋において、制御用空気圧縮機の後部冷却器(A)冷却水入口弁の動作不良を確認した。当該弁を点検・修理。	
23	その他	3・4号工具センターにおいて、貸出し前点検時、トルクレンチの精度が管理値を外れていることを確認した。当該トルクレンチを校正。	